for prosthetic valve endocarditis?

（三井記念病院循環器センター外科）
古田　昭一・鰐渕　康彦・井野　隆史・
榊原　　謙・椎原　秀茂
（同内科）
山口　　徹・栗原　裕基・伊刈　裕二
（Green Lane Hosp. Cardiothorac Surg）
B.G. Barratt-Boyes

PVEの外科治療には，問題点が多い．その一つは，再使用の人工弁に縫着輪があることであると思っている．再手術，再々手術所見から，その考えがつよくなりnon stented homograftingをDr. Brian Barratt-Boyesにお願いし，帰国後死亡した症例を経験したので，報告したい．

症例：49歳　男性，2弁大動脈弁閉鎖不全，細菌性心内膜炎

60. 8. 4　初回人工弁置換術
61. 6. 11　再弁置換
8. 10　人工弁再々固定
9. 1　Aortic homografting
9. 11　退院
10. 12　帰国
10. 14　死亡

46. 感染性心内膜炎に合併した脳動脈瘤と僧帽弁閉鎖不全症の1治験例

A case of cerebral aneurysm and mitral regurgitation associated with infectious endocarditis.

（東京医科大学八王子医療センター
心臓血管外科）
小長井直樹・河内　賢二・
長田　一仁・日野　　宏・工藤　龍彦

今回我々は，脳動脈瘤破裂にて緊急手術施行した29歳の女性に対し，感染性心内膜炎と僧帽弁閉鎖不全症を認めたため，25SJMにてMVR施行し，良好な結果を得た．

47. 大動脈炎により発症したと考えられるAVR術後leakageに対するCabrol手術の1例

A case of Cabrol's operation for perivalvular leakage due to aortitis.

（信州大学第二外科）
岨手　善久・森本　雅己・杜　　英樹・
大橋　昌彦・疋田　仁志・深谷　幸雄・
羽生田正行・飯田　　太

ARのためにAVRを施行し，翌年胸部大動脈瘤の手術を行い，さらに2年後にperivalvular lekageをおこした40歳男性に対し，Cabrol手術を施行した．一連の病態の原因はaortitisと考えられた．

48. 大動脈弁閉鎖不全症（III症）を合併したファロー四徴症の1根治術治験症例

A case report of corrective operation on Tetralogy of Fallot with aortic regurgitation (grade III).

（埼玉医科大学第一外科）
山田　　泉・許　　俊鋭・篠塚　　望・
松田　高明・北条　　浩・長谷川和康・
上田　恵介・高本　真一・横手　裕二・
尾本　良三

患者は11歳女児で，5歳時感染性心内膜炎に罹患，大動脈弁逆流を合併した．

手術：体外循環下にVSDパッチ閉鎖，SJM弁によるAVR，右室流出路パッチ拡大を施行した．

49. 先天性左室憩室を伴うFallot四徴症の1治験例

Tetralogy of Fallot with congenital diverticulum of the left ventricle.

（東京女子医科大学心研循環器外科）
小出　昌秋・沢谷　　修・田鎖　　治・
浜脇　正好・竹内　敬昌・平山　統一・
清野　隆吉・石原　和明・橋本　明政

今回我々は先天性左室憩室を伴うFallot四徴症を経験した．症例19歳の女性，術前の諸検査にてFallot四徴症と診断し根治手術を施行した．開胸時心尖部より腹壁に至る左室憩室を認め，切断後Fallot四徴症根治手術を施行した．術後の経過は良好である．

50. Ebstein奇形に対する外科治療（TVSI）の検討

Surgical treatment (TVSI) for Ebstein's anomaly

（三井記念病院循環器センター外科）
田村　　直・榊原　　謙・椎原　秀茂・
井野　隆史・鰐渕　康彦・古田　昭一

当院において，過去12年間に，Ebsteins奇形7例に対し，TVSIを施行した．その手術成績について報告する．

51. 僧帽弁狭窄症を合併した成人Ebstein奇形の1症例

A case of Ebstein's anomaly in adult with mitral stenosis.